

事業承継並びにM&Aの課題について（継続）

厳しい経営状況が続く中小企業にとって、事業承継に係る問題は極めて深刻な状況にある。後継者のいる企業も、後継者のいない企業も、等しく課題を抱えていると思われる。

以前に実施された商工会議所および桐生信用金庫による調査結果から見ても、きわめて喫緊の課題である。

昨年度の提言に対して桐生市より、『県と連携しながら事業承継支援を推進するとともに関係機関とのネットワーク強化を図り、支援策のあり方を研究・検討していきたい』との回答をいただいたが、中小企業にとっては具体的な支援策の実施を望んでいる現状から、桐生市独自の制度融資の導入等実行可能な支援策を研究・検討していただきたい。

また、事業者からの相談窓口を市役所内に設置し、これを積極的に広報することで、「群馬県事業承継・引継ぎ支援センター」等関係機関とのネットワークを生かした桐生市による支援をお願いしたい。

桐生市からの回答

事業承継につきましては、平成29年度に貴所及び桐生信用金庫と共同で実施した「事業承継アンケート」の結果からも、喫緊の課題であると認識しております。

国では、人口の減少、高齢化や事業所の減少による地域経済の様々な課題から税制優遇措置などの事業承継対策事業を実施しているほか、群馬県においても、本市を含む県内126の支援機関と事業承継に係るネットワークを構築し、「群馬県事業承継ネットワーク事業」を推進しており、専門家派遣を実施するなどし、県内事業者の円滑な事業承継推進に取り組んでいるところです。

本市といたしましても、令和4年度は、中小企業基盤整備機構及び中小企業大学校と連携し、「事業承継サテライトゼミ」を開催したほか、貴所、桐生信用金庫及び群馬県事業承継・引継ぎ支援センターと連携して設置した「前向きな事業のたたみ方相談窓口」の定期的な相談会の開催日程を設定いたしました。令和5年度は株式会社ライトライトと連携し、同社が運営する「事業承継マッチングプラットフォーム relay（リレイ）」を活用した新たな事業に取り組んでまいりますので、ご協力をお願いいたします。

また、事業承継に関する資金的な支援につきましては、国の「事業承継・引継ぎ補助金」や群馬県の「事業承継支援資金」を周知するとともに、全国の先進事例などの把握・研究に努めてまいりたいと考えております。

[回答担当] 産業経済部商工振興課商業金融担当